

ステータスインジケータ
電源ボタン
オプションボタン
ショックボタン

「使用準備完了ランプ」の状態を毎日確認する

・ステータス・インジケータに「砂時計のマーク」が点滅していれば使用可能な状態です。ピープ音が聞こえ、「×」印が点滅または点灯している場合は注意が必要です。
このような場合は、バッテリー装着セルフテストを行ってください。それでも問題が解決しない場合は、ご購入いただきました販売店へご連絡下さい。



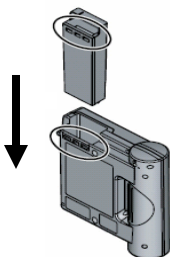
スタンバイモード
(正常時)

AEDは救命処置のための医療機器です。AEDを設置したら、いつでも使用できるように、AEDのインジケータや消耗品の有効期限などを日頃から点検することが重要です。

* バッテリー装着セルフテスト

(何か問題が起これたら、まずはこちらを行って下さい)

機器に装着されているバッテリーを一度取り外し、再度挿入してください。
自動的にセルフテストが開始されます。画面メッセージに従って、セルフテストを完了して下さい。
次にAEDがスタンバイ状態になることを確認して下さい。



セルフテスト実行	
症例レビュー	
カード残り時間	XX.XH
バッテリー良好	
次のページ	
緊急時には電源ON/OFFボタンを押して再起動	

セルフテスト実行中	
<div style="width: 50%; height: 10px; background-color: black;"></div>	
緊急時には電源ON/OFFボタンを押して再起動	

セルフテスト合格	
REV: XXX X.X XXXX	
データカードなし	
SN 0000000001	
緊急時には電源ON/OFFボタンを押して再起動	

セルフテスト不合格	
REV: XXX X.X XXXX	
使用不可	
修理が必要です	

C000 2000
使用不可
SN 0000000001

※セルフテストが不合格の場合は、左記画面のようにエラーコードが表示されますので、そちらを書き留めて下さい。また、機器の背面に記載されており、シリアル番号も書き留め、ご購入いただきました販売店へご連絡下さい。

1. 緑の電源ON/OFFボタンを押すと電源が入ります。



「パッドを胸に装着して下さい。
ランプが点滅しているソケットに
パッドのコネクタを接続して下さい。」

2. 電極パッドを体に貼ります。コネクタを接続します。



2つのパッドを貼りコネクタを接続すると、AEDが自動で解析を開始します。

「心電図を解析中です。身体に触れないで下さい。」

ショックが必要な場合

「ショックが必要です。
身体から離れて下さい。」

ショックが不要な場合

「ショックは不要です。
「一時中断中です。」

「胸骨圧迫と人工呼吸をしてください」

3. ショックボタンを押します。



電気ショック



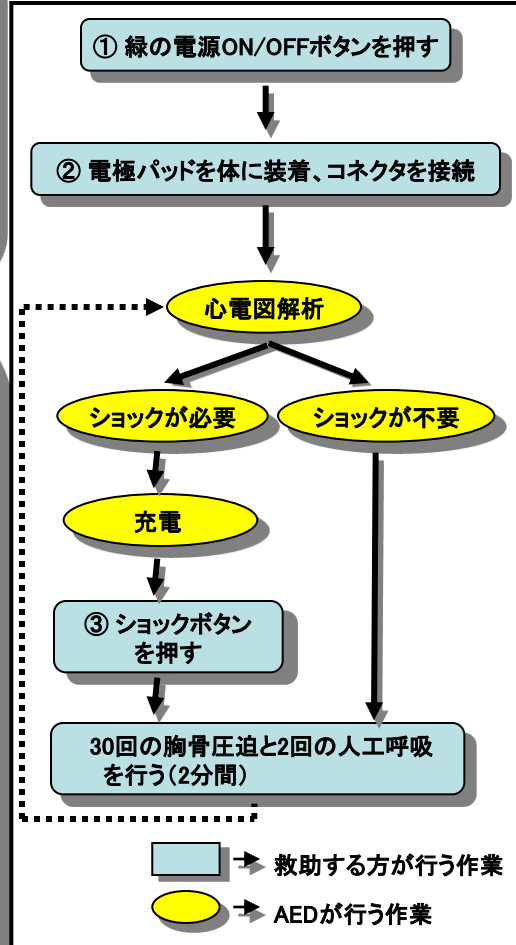
「点滅しているオレンジのボタンを押して下さい。」

「ショックが完了しました。」

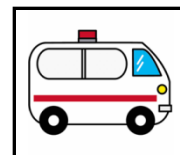
「一時中断中です。」

「ただちに胸骨圧迫と人工呼吸をして下さい。」

・全体の流れ



胸骨圧迫30回、人工呼吸2回を交互に2分間行います。



*** 救急車が到着するまでAEDの電源は入れたまま！
電極パッドは貼ったままにして下さい！！**